

外務

所廳

[Faint bleed-through text from the reverse side of the page]

一 五拾七帀 戴拾五セント

サシフランシスコ滞在中 旅籠料

一 六拾帀

フランケット衣類買合

一 百六拾帀

前日おん控房迄千チャイナ 舟旅何料の等買合

一 百帀

右招待コツア をん義料

是々元音小因難救助一々サシフランシスコ迄之任其之連越懇切之務ヲ謝之  
及た也招待、善事を公

金全う不在 取委  
紙符並に之  
不平ノ様子

以洋銀三百七拾七兩五錢五分

是年サンフランシスコホルニア在留日本領事

ブルークスハ多智拂所由チ在洋銀

高年般目ヨリ回港在留バンクも亦、

為替ハ少担押高之故、亦亦存も云ハ

為替ハ取差出定ハ方、之ハ間外

務省ハ小打今之上下地張出酒日、

ハ後探考後ハ斗、ハカ

一銀五百四拾五

元正外之ハ他旅宛ハ  
多中艱料

此金九兩

是年、五月廿七日、六月廿一日、

一日、之ハ宛宛、ハ宛宛、ハ宛宛、

ハ宛宛、ハ宛宛、ハ宛宛、ハ宛宛、

ハ宛宛、

洋銀三百七拾七兩五錢五分

金九兩

有之業公由是厚公上如之數

附錄

當使貫屬齋藤哲三郎孝慈  
特行之者付御賞典下賜度直兼  
而相伺及處當御品物可相伺旨御  
附紙有之及付類例取調協議仕  
處彼者孝慈之上陸田數百畝  
單身開墾夙夜盡力之實切  
有之衆人之龜鑑上相成及付出